

# 一般会計 289億 4,839万円

## 平成28年度施政方針と当初予算

世界に誇る碧南市を目指して

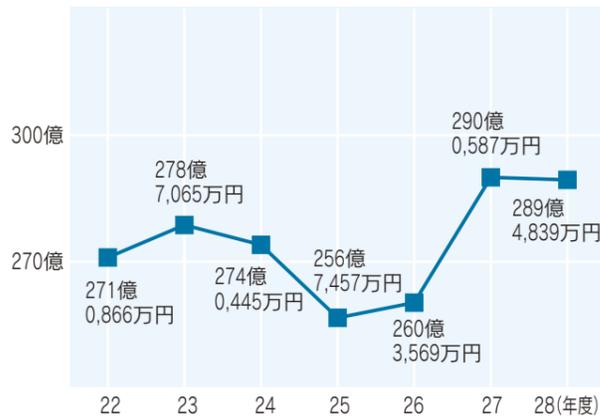
### 市税の内訳

税目	予算額	前年度比
市民税	66億1,360万円	△0.3
固定資産税	85億3,980万円	△0.8
軽自動車税	1億5,140万円	10.3
市たばこ税	4億8,000万円	△0.6
都市計画税	11億3,650万円	0.5

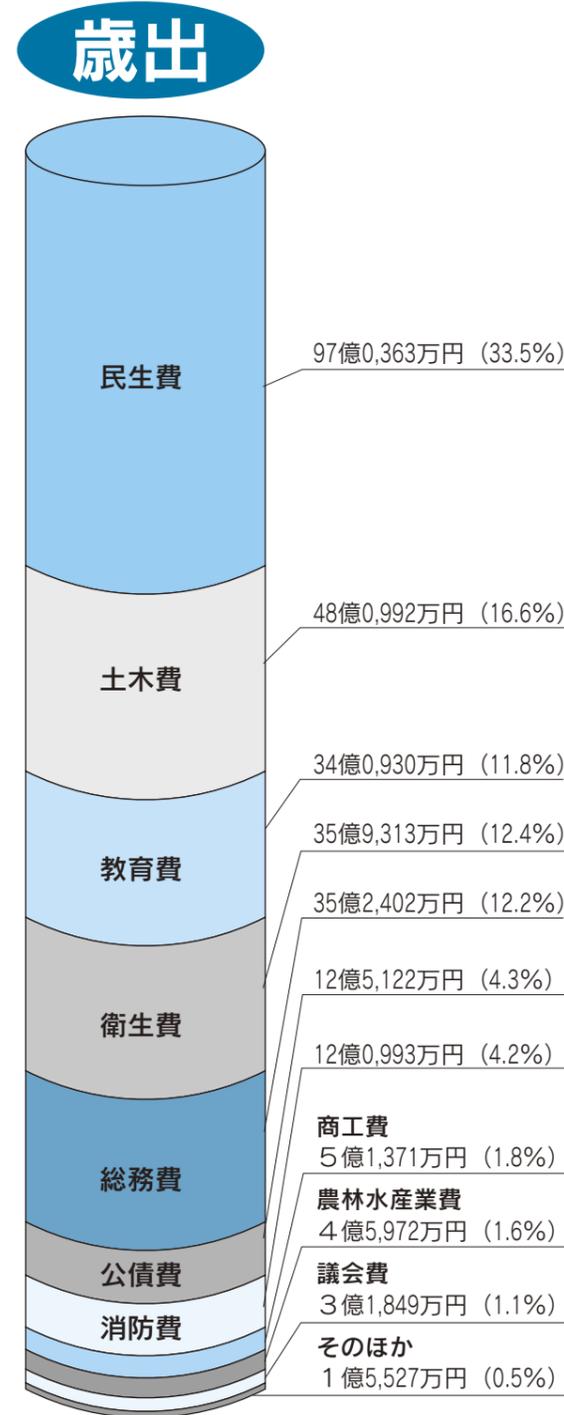
### 会計別予算

会計名	予算額	前年度比
一般会計	289億4,839万円	△0.2
特別会計	169億3,319万円	△1.6
国民健康保険	75億2,383万円	2.1
公共下水道事業	38億4,750万円	△16.3
訪問看護事業	2,883万円	△12.6
介護保険	46億0,814万円	5.7
後期高齢者医療保険	9億2,488万円	9.8
企業会計	127億3,281万円	1.9
水道事業会計	20億9,391万円	△5.5
病院事業会計	106億3,890万円	3.5
総合計	586億1,440万円	△0.1

### 一般会計の推移



次に、施政の基本方針についてご説明します。



- 169億2,130万円 (58.5%)
- 34億2,987万円 (11.8%)
- 15億8,674万円 (5.5%)
- 13億8,400万円 (4.8%)
- 13億6,610万円 (4.7%)
- 9億7,621万円 (3.4%)
- 繰入金 7億7,422万円 (2.7%)
- 繰越金 7億2,000万円 (2.5%)
- 使用料および手数料 4億6,106万円 (1.6%)
- 地方譲与税 2億3,200万円 (0.8%)
- 分担金および負担金 2億1,170万円 (0.7%)
- 寄附金 5億0,000万円 (1.7%)
- そのほか 3億8,516万円 (1.3%)

- 97億0,363万円 (33.5%)
- 48億0,992万円 (16.6%)
- 34億0,930万円 (11.8%)
- 35億9,313万円 (12.4%)
- 35億2,402万円 (12.2%)
- 12億5,122万円 (4.3%)
- 12億0,993万円 (4.2%)
- 商工費 5億1,371万円 (1.8%)
- 農林水産業費 4億5,972万円 (1.6%)
- 議会費 3億1,849万円 (1.1%)
- そのほか 1億5,527万円 (0.5%)

平成28年度の予算総額は586億千440万円(前年度比0.1%減)です。このうち、一般会計は289億4千839万円(前年度比0.2%減)となりました。これから1年間のお金の使い道と、どのような事業に取り組んでいくのかをお知らせします。

なお、端数処理の関係で合計などが一致しない場合があります。

問合せ 行政課財政係

地域経済を取り巻く状況は、デフレからの早期脱却と経済再生の実現に向けた取組みにより企業収益や雇用情勢の改善傾向は続くものの、個人消費の改善には至っていません。

このような状況のもと、重要課題が3点あります。1つは法人実効税率引き上げや法人市民税法人税割国税化などの税収に対応できる財政構造の確立、2つめは公共施設の老朽化対策や防災・浸水対策など

の安心安全対策、3つめは人口減少や少子高齢化社会に対応した住みやすいまちに進化することを目指した「まち・ひと・しごと」の創生です。

さまざまな課題への取り組みやマニフェスト実現、さらには最大限の市民満足度に向け、市民や企業さらには近隣自治体などの連携をより一層深めながら、住みやすいまちへ進化・発展するよう推進してまいります。

# 施策の基本方針と主要事業

限られた予算のなかで最大限の市民満足度と費用対効果を追求し、安心安全対策、平成27年度に採択した発展し続けるための種まき事業などの継続事業を基本とし、予算編成しました。28年度の主な事業を中心に紹介します。



## ① 手と手を取り合う 結び合うのまちづくり

- ・市民協働
  - ・地域振興事務事業 町内会などの地域コミュニティが自主的に行う事業に補助します。 4千50万円
  - ・市民活動推進事業 市民活動支援の拠点とする市民活動センターを運営します。市民活動支援ポータルサイト「みなとも！」を活用し、市民活動の啓発と情報発信を行います。 1千913万1千円
  - ・元氣ツス！へきなん実施事業 市民と協働で育てる市民まつりとして、市民が企画・事業実施し、まちの活性化を図ります。 1千78万円



- ・大浜地区観光推進事業 192万円
- ・きららウォーク事業費補助事業 675万円
- ・棚尾地区まちづくり推進事業 45万円

- ・防犯・交通安全
  - ・交通安全施設整備事業 道路照明灯建替えやカーブミラーの設置に加え、危険交差点のカラー舗装などを行います。 763万1千円
  - ・防犯灯整備事業 850万円
- ・防災対策
  - ・消防団管理事業（企業防災力向上研修支援補助金） 企業従事者を消防団員として積極的に推薦する企業へ、1人当たり1年間25万円（2年間）を支給します。 2千256万6千円



- ・防災費臨時事業 地震被害想定調査を行い、ハザードマップの見直しと応急復旧計画を改定します。 4千12万5千円
- ・災害備蓄品整備事業 避難所で必要な備蓄食料などを整備します。 725万7千円
- ・住宅耐震化促進事業 住宅の耐震診断および耐震改修・建替え補助を実施します。 4千451万1千円

### ・ポンプ場耐震改修事業

雨池ポンプ場の耐震補強設計業務委託を行います。 2千400万円

#### 〔道路維持〕

- ・名鉄跡地横断道路整備事業 名鉄跡地横断道路4路線の整備をします。 6千633万円
- ・狭あい道路整備促進事業 幅員4m未満の道路の拡幅整備に対する支援を行います。 4千278万円



- ・緊急輸送道路対策事業（市道港南1号線） 舗装が老朽化している幹線道路の舗装改良工事を行います。 1億1千270万円

#### 〔公園緑地〕

- ・近隣公園整備事業 1億1千447万円
- ・公園施設長寿命化対策事業 雨池公園始め5公園の遊具などの更新・塗装工事を行います。 3千820万円

### ・碧南レールパーク整備事業

玉津浦広場東側道路から棚尾広場北側の主要地方道岡崎碧南線までの延長約1km区間の公園整備工事を行います。 4億1千195万3千円



#### ・都市緑化推進事業

民有地緑化への支援とともに分譲が開始された衣浦港2号地の工業用地など臨海部の緑化の推進にも努めます。 500万円

#### 〔環境保全〕

- ・スマートハウス設備設置費補助事業 居住する住宅に設置する太陽光発電施設やHEMS（ホームエネルギーマネージメントシステム）、燃料電池、電気自動車充電設備などの設置に対して補助します。 3千200万円
- ・浄化槽設置整備事業 生活排水をし尿と併せて処理する高度処理型合併浄化槽の設置と単独処理浄化槽からの転換に対して補助します。 1千666万円

### 〔公共下水道〕

- ・幹線整備事業（污水） 西山2号污水幹線を整備します。 2億3千400万円

#### ・面整備事業（污水）

新川第2処理分区、大浜権現処理分区、鷲塚第1・2処理分区の29・9haを整備します。 6億7千372万円

#### ・幹線整備事業（雨水）

中田川1号雨水幹線および幹線支線を整備します。 1億200万円

#### ・中田川ポンプ場築造事業

雨水を強制排水するポンプ場を整備し、浸水解消を図ります。 7億8千510万円

#### 〔市営住宅〕

- ・市営宮下住宅建替事業 老朽化した宮下住宅の第1期工事の建設工事と周辺整備を行うとともに第2期工事の実設計などを行います。 4億6千221万8千円
- ・市営住宅長寿命化事業 踏分住宅1棟の外壁改修工事を行います。 2千732万4千円



## ② 住み続けたい 快適なまちづくり

- ・農業振興
  - ・農地等多面的機能促進事業 3千350万円
- ・あおいパーク自主事業 季節ごとに各種イベントを実施し、地元農作物を使った教室や講座を開催して地域農業の活性化を図ります。 931万2千円



- ・県営碧南用水改修事業 7千万円
- ・土地改良施設維持管理適正化事業 前浜排水機場の機械設備の改修整備を行います。 1千23万5千円

#### 〔都市下水路〕

- ・ポンプ場設備改修事業 雨池・平七ポンプ場の機械設備の改修工事を行います。 1千500万円
- ・ポンプ場設備長寿命化事業 経年により老朽化した堀川ポンプ場の除塵機設備を更新します。 2億2千204万6千円

【橋梁維持】  
・橋梁長寿命化対策事業 4千710万円

【都市基盤整備】  
・堀川等沿線道路環境整備事業 2千400万円

・碧南伊勢土地区画整理事業補助事業 2千393万5千円

・電線共同溝整備事業 1億1千832万円  
主要地方道岡崎碧南線にある大浜をらまち散策コースの電線類の地中化を行い、安全な歩行空間と良好な景観を形成します。

・生活道路整備事業 9千169万5千円  
生活道路に側溝、舗装などの新設改良工事を行うほか、道路用地の取得を進めます。 9千535万4千円

・市道権現線整備事業 1億1千832万円  
・毘沙門通り歩行空間整備事業 1億1千832万円  
主要地方道岡崎碧南線の毘沙門通りを、歩行者の安全と景観に配慮した歩行空間として整備します。

【産業振興】  
・新築住宅建設等促進補助事業 2千226万6千円  
昨年、住宅を新築または新築住宅を取得した人に対して費用の一部を補助します。 1千955万円

・中小企業販路拡大支援事業 500万円  
企業展の出展費用を補助します。  
・中小企業相談所補助事業 972万1千円

④ 人を育み活かす 創造のまちづくり

【教育施設の安全】  
・幼稚園施設老朽化対策事業 514万8千円

・小学校施設老朽化対策事業 8千569万円  
・中学校施設老朽化対策事業 4千219万円

【学校教育】  
・日本語教育支援充実事業 493万1千円  
外国人児童生徒に必要な日本語指導を行うために日本語教育支援員などを1人配置します。  
・学校生活支援事業 3千94万5千円  
スクールアシスタントを配置します。  
・少人数指導授業推進事業 2千728万円  
・学校図書館活動推進事業(司書職員) 2千219万円

・学校での読書活動を推進するため、小学校7校に各1人、中学校5校に1人(巡回)の司書職員を配置します。 1千130万3千円  
・中学校生徒指導対応充実事業 1千988万3千円

【臨海体育館】  
・臨海体育館改修事業 1億5千300万円  
耐用年数を経過した空調設備の改修工事を行います。

・商店・商店街活性化支援事業 300万円  
商業を活性化するため、商店街と商店街が連携して行う一店逸品運動などを支援します。

・信用保証料補助事業 2千356万5千円  
・利子補給事業 1千129万1千円  
企業力の強化および設備の近代化などのために、融資を受けた中小企業の活性化に向けた事業を行います。

・償却資産新規取得補助事業 1億854万円  
新たに取得した機械・装置や、臨海部に新増設した工場などの家屋に対し補助します。  
・小規模企業等振興資金預託事業 1億円

③ 健やかに育み 支えあうまちづくり

【保健衛生】  
・予防接種事業 2億4千151万5千円

・妊婦・乳児健康診査事業 7千653万円  
・乳幼児健康診査事業 1千798万円



【スポーツ振興】  
・少年スポーツ海外交流補助事業 300万円

・体育館施設整備事業 4千990万円  
老朽化の進む2号地グラウンドのバックネットなどを改修します。

【藤井達吉現代美術館】  
・企画展開催事業 4千990万円  
新収蔵作品展、いわき市立美術館名品展、河鍋曉斎展、山本富章展など魅力的な企画展を開催します。



・歴史系企画展開催事業 766万円  
永田徳本や近藤坦平など医療に引き合った碧南ゆかりの偉人の資料展を開催します。

【海浜水族館・海の科学館】  
・水族館・科学館リニューアル事業 787万4千円  
希少魚保護施設の機能を兼ね備えたビオトープ型屋外施設の整備に向け、基本設計および実施設計を策定します。

・健康診査事業 254万9千円  
健康寿命の延伸を目指して、地域での健康づくり推進のための人材育成やイベント、生活習慣病発症予防や重症化予防対策のための保健指導などを実施します。



【社会福祉】  
・健康診査事業 254万9千円  
がんを含む生活習慣病予防対策として疾患の早期発見のための検診を実施します。 1億7千200万3千円

【社会福祉】  
・成年後見支援センター事業 758万6千円  
障害者や高齢者が成年後見の相談・受任などを行う窓口を設置します。



・施設整備事業 4千414万円  
老朽化が進む施設の安心安全を確保し、魅力を持続するための改修工事を実施します。

・特別展開催事業 584万3千円  
コウモリや植物の種などの企画展を開催します。



⑤ 信頼される 開かれたまちづくり

【行政改革】  
・社会保障・税番号制度システム改修事業 2千962万2千円

・公共施設等総合管理計画策定事業 496万8千円  
公共施設などの全体を把握し、長期的視点により公共施設などの更新・複合化・長寿命化など計画的かつ効果的にを行うことにより、財政負担の軽減や平準化を図るとともに、時代に即したまちづくりを推進するため平成27年度から継続して計画を策定します。

・生活困窮者自立相談支援事業 947万5千円  
相談支援員を配置し、生活困窮者の自立の促進を図ります。

【高齢者福祉】  
・地域医療介護総合確保基金補助事業 5千735万5千円  
グループホームなど地域に密着した介護施設の整備に対して補助します。 1億9千347万4千円

【障害者福祉】  
・障害者医療費助成事業 2億432万7千円  
・障害者医療費助成事業 2億432万7千円  
・子育て家庭支援 5千718万円  
・保育施設老朽化対策事業 3億6千986万9千円



・放課後児童健全育成事業 1億2千984万9千円  
・児童クラブ拡張事業 6千957万7千円  
児童クラブ入所希望者の増加に対応するため、新川児童クラブ本館を増築します。

【情報発信】  
・議場設備改修事業 4千232万8千円  
大型ディスプレイなどを設置し、傍聴者にわかりやすく議会の審議状況を公開します。

・ふるさと応援寄附金事業 2億4千196万5千円  
市内事業所との協働により、寄附者へ地元特産品を贈呈します。



・広報へきなん作成事業 1千400万9千円  
広報へきなんやホームページ、ツイッターやフェイスブックなどで市政に関する情報を分かりやすく提供します。

今年度の予算と施政方針(これから1年間、市がどのような考えで取り組んでいくか)についてご紹介しました。  
今回掲載した事業の詳細やそのほかの事業などは、広報へきなんを通してお知らせします。  
市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。